

CLOSE UP

会員サービス活用先訪問

社員には常に、考えながらセミナーを受講するよう指示しています。

タイセイ商工株式会社
代表取締役社長

館野聖二氏



Company Profile

- 創業 昭和48年(1973)8月
- 資本金 93百万円
- 従業員数 55名
- 事業内容 建築資材の製造・販売
- 本社 〒160-0023
東京都新宿区西新宿6-14-1
新宿グリーンタワービル14階
- TEL 03-5909-5678
- FAX 03-5909-1230
- URL <http://www.taiseishoko.co.jp/>
- 取引店 埼玉りそな銀行川口支店

タイセイ商工(株)が35年前に世に出した成形伸縮目地材「エキスパンタイ」。建築業界では知名度抜群の防水資材だ。新丸の内ビルディング、東京ドーム、内閣府庁舎別館など数多くの建築物に

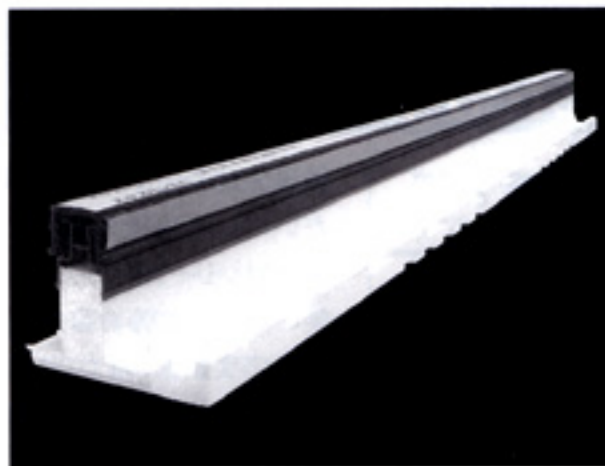
使われ、成形伸縮目地材ではシェア47%以上とトップを走る。

「ニッチですが、建築物の副資材としては必需品。このほかアルミアンガルなどのアルミ合金建材も第2の柱として成長しています」と話す館野聖二社長、若いころ

社外のセミナーに参加して有益だった自身の経験から、りそな総合研究所主催のビジネスセミナーに社員を積極的に送り出している。コスト面で人材育成の負担を軽減できるという背景もある。

「セミナーの内容に合わせて各部署から一人ずつ毎月参加させています。ですから営業はもちろんのこと、総務、経理、工場など幅広い内容のセミナーを用意している。ただけるとありがたい。社員には、セミナーで学んだことをもとにそれぞれの職場でどう挑戦するかを考えながら受講するように指示しています」

受講者にはレポートも課す。セミナーの翌日から自分が実行する



成形伸縮目地材「エキスパンタイ・オフコン99」

ことを、具体的に7つ以上書かせているのだ。もちろん、それを日常の中で実践させる。社員が怠れば、そのレポートをもとに上司が注意する。このように人材育成のための重要なツールとしてセミナーを活用している館野社長は、社員に「失敗しろ」といつも話しているという。

「挑戦し失敗することで身をもって覚えていく。それが成功へのステップとなるのです。失敗を社員が共有することで小さなマイ

ナスを大きなプラスに変えることもできます」

また年4回、部門ごとに社員同士で点数をつけて優秀社員を選び表彰している。社員同士が刺激しあう制度であり、社員の励みにもなる制度だ。このような形でも社員の能力向上に努めている。

最後に今後の展開について館野社長に聞いてみた。

「年内には現社名から『商工』をとり、『タイセイ』と改める予定ですが、経営面では、地道に『エキスパンタイ』を中心とした事業に専念してきた創業者・館野晃吉名誉会長の経営方針が今日の安定成長をもたらしていますので、今後この堅実な方針を崩さず、身の丈を考えながら挑戦していきます。ともあれ、まず社員が満足できる会社にした。社員が満足して初めて、お客さまに満足していただける仕事を提供できると思いますから」

同社の発展のために、これからもセミナーが有効に活用されることを期待したい。

(取材・編集室)

「りそな総研セミナー」のお問い合わせは……
りそな総合研究所 会員サービス部研修事業担当
東京：TEL 03-3242-7341 | 大阪：TEL 06-6203-9472
<http://www.rri.co.jp/seminar/index.html>